



## 各教科で「読解力」をどう育てる？（算数編）

9月7日（火）、第4回教科指導プロフェッショナル研修を行いました。今回もオンライン研修となりました。講師は筑波大学附属小学校副校長の夏坂哲志様です。夏坂先生は燕市が採用している算数教科書「みんなと学ぶ小学校算数」（学校図書）の編集にも関わってられました。

燕市の「読解力」育成の取組についてお話ししたところ、「算数の授業と読解力」のタイトルで講義をしてくださいました。

夏坂先生からは「読解力」育成について、新たな視点を頂きました。講義の一部を紹介させていただきます。

### 算数の授業で「読解力」とは？

小学校1年生算数の問題を例に示されました。



1 赤い花が3本、  
白い花が4本あります  
花は、合わせて何本になりますか  
（どんな絵になるか考えてから教科書の次のページを開きましょう）

ページをめくる  
問題が見えなくなる

もう一度  
読みたくなる  
目的をもって  
読もうとする

どんな絵になりますか  
次の㊸、㊹から選びましょう

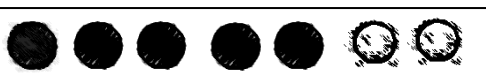
㊸  ㊹ 

よしっ、次は  
きちんと読み取るぞ

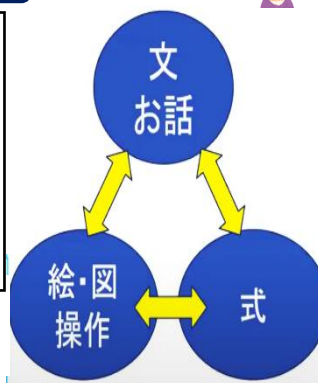
あれっ？どっちだっけ？  
あかが○本？しろが□本？

2 黒い猫が5匹、白い猫が2匹います  
猫は、全部で何匹になりますか  
どんなイメージ？絵に描いてみたらどう？





言葉を抜き出してイメージしたことを形式（絵・図）に落とし込んでから式に結び付けること。そして、本当にその式でいいのかということ、授業の中で丁寧に扱うことが大切です。



シンプルになる  
抽象化

式で表す

黒い猫 5 匹      白い猫 2 匹  
●●●●● →      ← ○○  
式  $5 + 2 = 7$   
答 7 匹